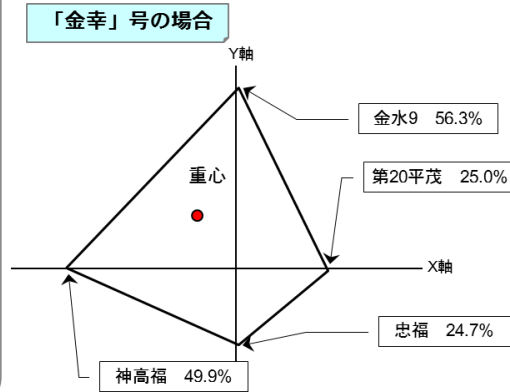


遺伝子保有確率から見る種雄牛の系統の特徴

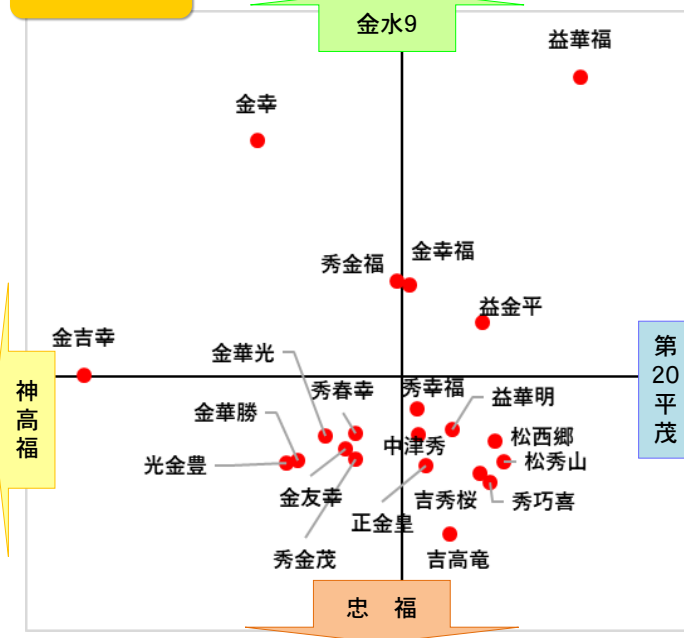
右図は、「金幸」号について「金水9」「第20平茂」「忠福」「神高福」の遺伝子保有確率を用いて、数値をXY軸上に配置した四角形の重心を示しています。

また、下図は、供用中の種雄牛を父方の系統に分類し、それぞれの種雄牛の四角形の重心の位置を示しています。同一系統の種雄牛であっても、母方の影響により遺伝的に違いがあることが解ります。

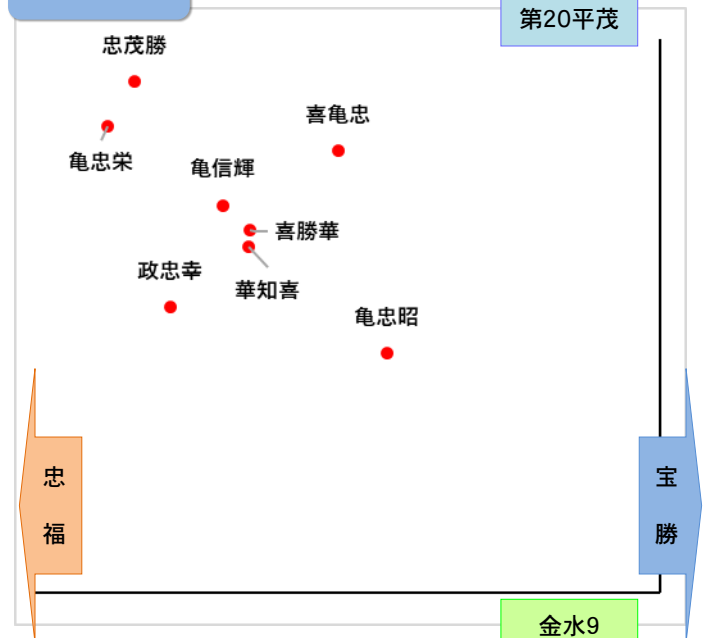
これらを参考に、遺伝的に遠い系統の雌牛に交配することで、近交係数の上昇を抑制するとともに、遺伝病や不良形質の発生を防止し、子牛の市場評価を向上させ、高品質な牛肉生産による「鹿児島黒牛」の商品性向上に努めましょう。



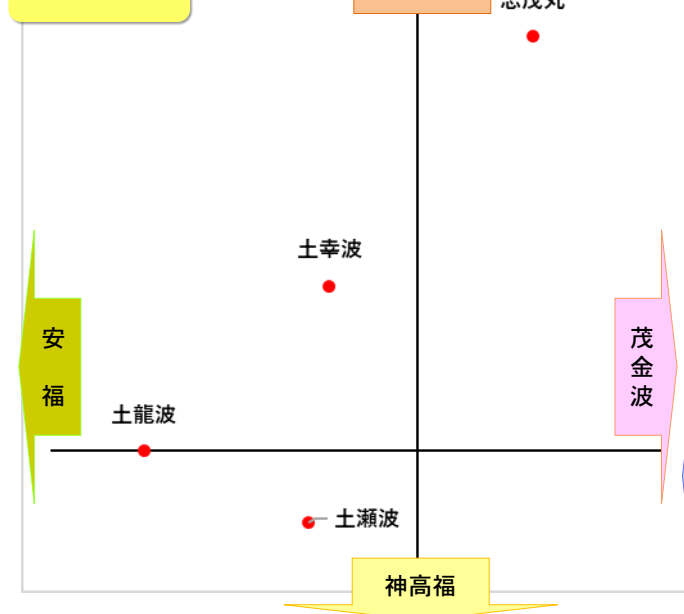
栄光系



気高系



但馬系



但馬ハーフ系

